

## 「遠州学林」実現へ 横山新理事長意欲

静岡文芸大

県と公立大学法人静岡文化芸術大(浜松市中区)は10日、2022年度から一体化する法人理事長と同大学長の予定者を、現学長で京都大名誉教授の横山俊夫氏(74)に決定したと正式発表した。

横山氏は同大の将来構想

る理事長選考会議が9日の会合で予定者を決定した。任命を行う川勝平太知事は「リーダーシップを発揮し、大学改革を着実に進めている」とし、横山氏が適任との見方を示した。

として、滞在型交流施設「遠州学林(仮称)」を掲げている。「学内外の志ある人々が滞在し、対話を深めるための場。数年をかけて検討してきた」と説明し、「新時代の大学への第一歩となる」と実現に向けた意欲を強調した。

理事長と学長ポストの一体化は、大学運営の意思決定の迅速化が目的。同大教員や学外有識者らで構成す